

ブロッコ
リーは、キ
ヤベツやタ
イコンと同
・アブラナ
科の野菜
で、小さな
花のつぼみが
「花蕾（から
用とする花蕾
類に分類さる
日本には頭
カリフラワー
西洋野菜とし
れましたが半
り普及しま

いカリフラワーが人気を集めました。しかし、低温流通技術の進歩や家庭における冷蔵庫の普及、栄養価が評価されたことをきっかけに、1980年代ごろからブロッコリーの生産・流通が急速に拡大しました。ブロッコリーはビタミンやミネラルをバランスよく含んでいます。中でもビタミンCはコレラゲンの生成に必要で、皮膚や粘膜の健康維持に欠かせない栄養素です。抗酸化作用があり、動脈硬化やがん、老化、免疫機能の低下を引き起こす活性酸素を取り除く働きがあります。また、しみの原因となるメラニン色素の生成を抑える働きがあります。

産を助ける働きをします。不足することで造血機能に影響して巨赤芽球性貧血という貧血の原因になります。代謝にも関与。そおり、細胞の分裂や成熟にも大きく関わることから特に胎児の発育にとって重要です。妊娠中に葉酸を摂取することで胎児の神経管閉鎖障害のリスクが下がることが知られています。

鉄はヘモグロビンの材料となり、全身に酸素を運ぶ役割をしてい

茎も残さず使い切ろう

すると、鉄欠乏症貧血によりめまいいや立ちくらみが起きやすくなります。また、鉄は筋肉の中にも存在し、不足により疲労感や筋力低下の原因となるります。

ブロッコリーで注目される成分に「スルフォラファン」があります。ブロッコリーの新芽であるブロッコリーはもつたないので、スプラウトに特に多く含まれることが知られています。抗酸化作用について注

口菌に対する殺菌作用や炎症抑制作用も報告されています。胃がんや胃潰瘍の発症予防の効果も期待されています。

普段、私たちが食べている部位は花蕾です。が、茎も花蕾と同じように栄養をたくさん含んでいます。捨てるのも惜しいので、残さず使い切るよ

※次回は「ブロッコリーの調理のこつ・レシピ」です。

ビタミン・ミネラルはトップクラス！



【プロフィル】荒井勝己さんは東京都出身。日本獣医畜産大学（現日本獣医生命科学大学）獣医畜産学部畜産学科卒。茨城大学大学院農学研究科資源生物科学専攻（修士課程）修了。イセファーム株式会社で鶏卵の生産管理を経て、同社研究所で企画卵の研究・開発や鶏および鶏卵の品質管理等に従事。2001年に桐生大学の前身である桐生短期大学着任。専門は食品学。

保健・福利

疾 病 名	3週間 報告数	2週間 報告数	1週間 報告数	今週の 報告数
インフルエンザ	38	43	70	82
新型コロナ感染症	240	176	149	157
RSウイルス感染症	9	3	5	8
副 頭 痛 痘 痘	18	11	8	26
A群溶連菌咽頭炎	57	51	46	56
感 染 性 胃 脾 炎	142	156	154	162
水 痘	8	6	17	4
手 足 口 病	663	749	613	573
伝 染 性 虹 斑	10	15	12	8
突 発 性 光 痘	21	11	19	19
ヘルパンギーナ	15	13	11	6
流行性耳下腺炎	2	3	4	4
急性出血性結膜炎	0	0	0	0
流行性角結膜炎	2	0	5	5
細菌性結膜炎	0	1	0	0
焦 毒 性 結 膜 炎	0	0	1	0
マイコプラズマ肺炎	16	9	15	18
クラミジア肺炎	0	0	0	0
感 染 性 胃 脾 炎 (コロナウイルス)	0	0	0	0
風 痘	0	0	0	0
麻 疹	0	0	0	0
百 日 热	8	8	0	3

はやってる病気は?

インフルくんとコロナちゃん
みんなん、こんちは！ボ
クはインフルくん。じせつはリ
ットウ。アサバンだいぶひきこ
むようになつたね^{ヒト}「コカラ
シフユガレのけしき、スイセ
ン、コタツ。フユのたたずま、
へとかわってゆく。

るのでチユウイレショウ。セキが
ながびたり、オナカこわして
るヒト、けつこういるヨ。こじ
んこじんたいちょうかんりとか
んせんよまうしつかりとね。